

第31回神戸市知的障害者フットサル大会実施要綱

1. 目的 障害者がスポーツを通じて体力の維持増進、機能回復、残存能力の向上を図り、明朗快活にして積極的な性格と協調精神を養うとともに、社会の障害者に対する正しい認識の向上を図ることを目的とする。
2. 日時 令和元年9月14日(土) 9:00~13:00
3. 場所 神戸総合運動公園 球技場
4. 主催 神戸市・(社福)神戸市社会福祉協議会 障害者スポーツ振興センター・神戸市知的障害者施設連盟・(一社)神戸市手をつなぐ育成会
5. 主管 一般社団法人神戸市サッカー協会
6. 後援 神戸市教育委員会・(公財)神戸市スポーツ教育協会・(公財)神戸新聞厚生事業団
7. 参加資格
 - ・療育手帳を所持する中学生以上の者。
 - ・各施設・支援学校・養護学校等は2チーム以内の申し込みとする。
8. 試合方法
 - ・チーム編成の性別は区別しない。
 - ・フットサル競技規則により行う。
 - ・6分-6分の対抗試合。
 - ・予選リーグの後、決勝トーナメント等を行う。
 - ・予選リーグの組み合わせは主催者で行う。
 - ・競技人数は1チーム5名とし、うち1名はゴールキーパーとする。
 - ・選手登録は原則12名以内とする。(交代は自由)
 - ・**競技者は運動靴に限る。(スパイクの使用は認めない。)**
 - ・**安全のため、レガースを着用することが望ましい。**
9. 順位決定方法
 - (1) 参加チームをI部・II部に分け、各部毎に予選リーグ及び決勝トーナメント等を行う。【I部・II部の割り振りは、事務局で行う。】
 - (2) I部予選リーグの各組上位2チーム、II部予選リーグの各組上位2チームが決勝トーナメントへ進出する。**※参加チーム数によっては変更**
 - (3) 予選リーグの順位は、勝ち点(勝3点・引き分け1点・負0点)の合計が大きい方を上位とする。ただし、勝ち点と同じ時は得失点差の大きい方(差が同じ時は総得点の多い方)を上位とする。
予選リーグで同順位となった場合、抽選で上位チームを決める。
 - (4) 決勝トーナメントで同点となったときは、1人目からサドンデスのPK方式により上位を決定する。
決勝・3位決定戦で同点となった時は、PK方式により勝敗を決定する。
 - (5) 前年度I部・II部で優勝した各チームは、次年度は、I部で試合を行う。
10. 表彰 I部・II部にそれぞれで優勝・準優勝・第3位を表彰する。第3位まで表彰状、優勝チームには楯を授与する。
11. 申込方法 所定の申し込み用紙に必要事項を記入し、8月1日(木)までに大会事務局宛に申し込むこと。(8月1日消印有効) ※郵送
12. 健康診断 健康については、各人が充分注意し、事前に健康診断を受けておく。
13. 競技中の事故について 競技中に事故が発生した場合、応急の処置は主催者が行き、傷害保険の加入は主催者が行う。ただし、治療費等は、競技者の責任において行う。
14. 雨天時の扱い 少雨決行
※障害者スポーツ振興センターホームページに実施か中止の掲載(大会当日の午前7時)をします。<http://www.kobesad.jp/>
15. 大会事務局 大会事務局は、(社福)神戸市社会福祉協議会 障害者スポーツ振興センターに置く。
〒651-0086 神戸市中央区磯上通3-1-32
TEL078-271-5330 Fax078-271-5367
担当：竹中正二